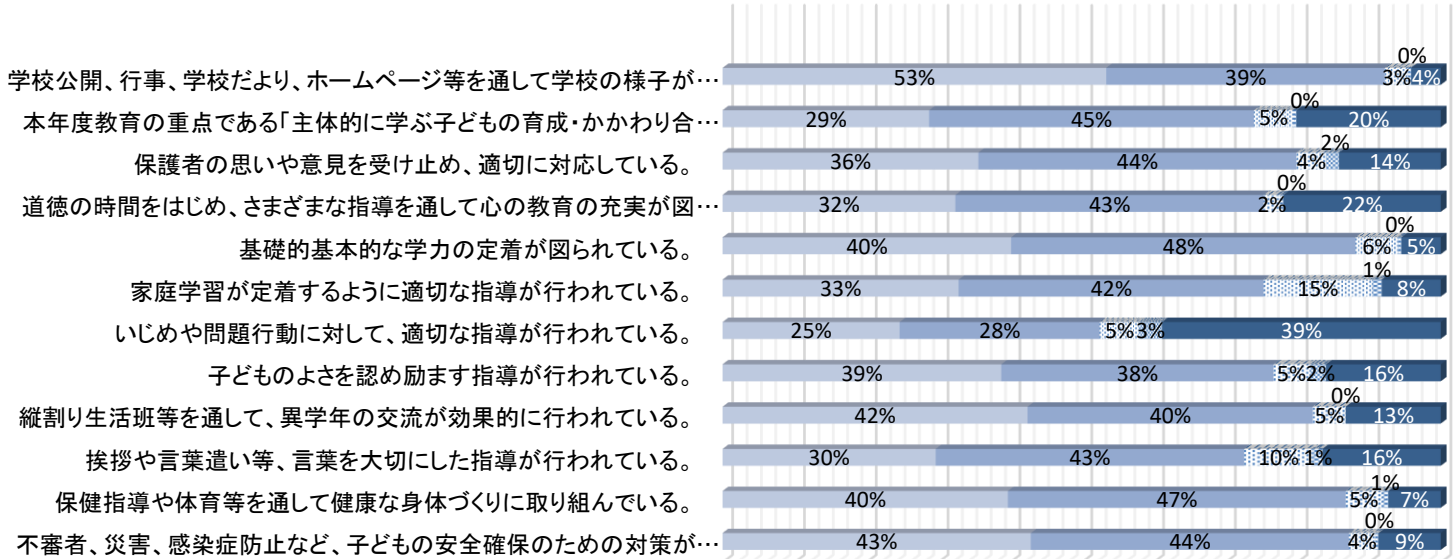


令和4年度学校評価 保護者アンケート

■よくあてはまる ■あてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない ■分からない

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



「Q学校の様子が伝えられているか」 概ね達成率92%

ホームページで学校生活の様子を更新していることで、写真を通して学校で活動している姿が伝わっていることが分かりました。今後も引き続き継続していきたいと思っております。また、学校公開の実施に対しては、お子様の様子が直に見られることから要望が多く届いております。学校としても区教委の方針に従いながら、学校公開が実施できるよう努めてまいります。

「Q主体的に学ぶ子の育成」 概ね達成率74%

一昨年度より新しく取り入れた項目です。本校の教育活動全体での重点目標として、各教科、行事等で児童の主体性が発揮できるよう、指導方法を工夫しながら実践しています。本年度は、少しずつ成果が見られはじめ、子どもたちが積極的に学習に参加する姿勢が随所に現れていました。これまで感染予防対策を優先せざるを得ないため、なかなか児童相互の話し合い活動や異学年交流が満足に行えませんでした。R5年度も引き続き重点目標として取り組んでまいります。

「Q保護者の思いや意見への対応」 概ね達成率80%

寄せられるご意見やご相談には教職員一同真摯に対応させていただいております。子ども、家庭、地域、学校、社会情勢などが絡み合う様々な課題・問題に対して、学校、区教育委員会、各種相談機関とも相談、連携しながら今後も対応してまいります。

「Q基礎基本の学力の定着」 概ね達成率88% 「Q家庭学習の定着」 概ね達成率75%

基礎学力の定着には高い達成率が示されました。教員の授業実践と子どもの努力が成果につながっていると感じます。家庭学習は学校で学んだことの復習や、予習も含めた自主学習など、学年の実態に合わせた学習形態を工夫していきます。

「Qいじめや問題行動への指導」 概ね達成率53% 分からない39%

いじめ対応や問題行動への指導に対しては、当事者以外の保護者には具体的なことが「分からない」という回答が多くなりました。学校では事案に応じて、いじめ対策委員会を設置したり、週に一度生活指導夕会で各学年の状況と対応を確認したりしながら、日々の指導を継続しております。

「Q縦割り生活班等の異学年交流」 概ね達成率82%

子どもたちが主体性を発揮し、高いモチベーションが保たれ、満足感が得られやすい教育活動の一つが異学年交流です。今年度は感染症予防対策をとりながらも、できる形での交流活動を工夫してきました。実施できた縦割り活動や異学年交流では子どもたちの生き生きとした姿や前向きな姿がたくさん見られました。R5年度でもぜひこれらの活動を充実させていきます。

「Q挨拶や言葉遣い等の指導」 概ね達成率73%

昨年度と比べると学校内では子どもたちの挨拶が積極的に行われていると感じるようになりましたが、保護者や地域からも毎年「子どもたちの元気な挨拶がなくて心配」との意見が届きます。引き続き指導を継続していきます。

「Q健康な身体づくりの指導」 概ね達成率87% 「Q安全確保のための対策」 概ね達成率87%

R4年度では改めて運動の機会を確保を意図しながら、体力向上に向けての指導に力を入れてきました。また、安全確保のための対策として、以前より行われていた「安全安心ボランティア」活動を再開することもできました。危機管理への意識を維持しながら、安全管理に努めてまいりますので、保護者の皆様にもご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

頂いたご意見・ご感想を地域教育懇談会等で共有し、区教育委員会にも報告をしています。更には来年度の教育活動の改善に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。